

見えにくい方の支援先を紹介する 「秋田県版スマートサイト」について

秋田県スマートサイト推進委員会事務局

① 視覚に障害がある方の現状

- 視覚に障害のあることを診断されてから、相談をしたり支援を受けたりすることができる機関や施設の情報を得るまでの流れが必ずしもスムーズではない。
- 支援に関する様々な情報を得られないことで、社会復帰するまでの期間が長くなり、仕事の継続が難しくなる。
- 経済面や社会生活への不安により家の中に閉じこもりがちになることが多く、社会参加を諦めてしまうケースがある。

② 視覚に障害のある方が社会とつながるために

- 見えない、見えにくい方への支援に関する情報発信と支援システムの構築を目指し、2016年に秋田県スマートサイト推進委員会を開設した。
- 推進委員会では、医療、労働、福祉、教育の代表者が委員として集まり、見えにくい方へ支援機関を紹介するリーフレット「秋田県版スマートサイト」を作成した。
- 現在、眼科医療機関、県及び市町村障害福祉課、ハローワーク等で視覚に障害のある方へ秋田県版スマートサイトを手渡しし、必要な支援機関とつながるよう支援先を紹介している。

③ スマートサイトの今後

- 令和2年3月に、秋田県版スマートサイト第2版（資料参照）が完成し、4月に各機関から配付予定。
- 第2版の配付時は、手渡す機関が「連携シート」に記入し、事務局の視覚支援学校ロービジョン支援センターへファックス等で連絡する。
- 「連携シート」の活用により、秋田県版スマートサイトがどの機関から手渡され、どのような相談内容で受け取ったのかを把握したい。

秋田県版スマートサイトを通して、社会全体で視覚に障害のある方へ支援をしていくことの重要性を確認し、関係機関の意識を高めていきたいと願っています。

連絡先 秋田県立視覚支援学校
ロービジョン支援センター
長崎 雪子

TEL : 018-889-8571

FAX : 018-889-8575